

(別紙5)

整理番号 2022P-111
補助事業名 2022年度 検診車の整備 補助事業
補助事業者名 公益財団法人宮崎県健康づくり協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

県民に広く等しく、肺CT検診を提供することにより、肺がん検診を含む肺疾患の早期発見に努め、早期治療につなげる。また、CT肺がん検診の普及・啓発を目的とする。

(2) 実施内容

<https://www.miyakenkou.or.jp/ctr-l-kenkou/wp-content/uploads/JKA.pdf>

(外観)



(室内)



2 予想される事業実施効果

長い間使用してきた肺CT検診車を更新することで精度の高い肺CT検診を提供でき肺がんをはじめとする肺疾患の早期発見に繋がる。

3 補助事業に係る成果物

機関紙 さんて <https://www.miyakenkou.or.jp/enlightenmentgroup/sante/>

1月号掲載予定

(宮崎日日新聞) 10月13日付

(タ刊デイリー) 10月17日付

最新CT検診車を配備
肺がんの早期発見に期待

県民健康づくり協会

高性能化、小さな病変も発見

県は、CT装置を搭載した低線量肺がんCT検診車「日向1号」を更新し、新車両を10月、関係者向けに公開した。従来より高性能で小さな病変も発見できるようなり、がん発症率の向上が期待される。24日、市庁舎から、県庁まで、県庁を巡回検診する。検診の公益財団法人JKAの補助。補助率2分の1を受け、9636万円で県健康づくり協会(宮崎市)が購入した。協会によると、CT装置は従来の検診車に比べ、検診の精度が向上し、小さな病変も発見できる。今回更新した装置は、検診の精度が向上し、小さな病変も発見できる。今回更新した装置は、検診の精度が向上し、小さな病變も発見できる。今回更新した装置は、検診の精度が向上し、小さな病變も発見できる。

県肺がんCT検診車更新

新たに配備された低線量肺がんCT検診車「日向1号」

搭載された最新のCT機器

県民健康づくり協会

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 公益財団法人宮崎県健康づくり協会
(コウエキザイダンホウジンミヤザキケンケンコウヅクリキョウカイ)

住 所 : 〒880-0032
宮崎市霧島1丁目1番地2

代 表 者 : 理事長 菊池 郁夫 (キクチ イクオ)

担 当 部 署 : 健診課 (ケンシンカ)

担 当 者 名 : 健診課長 松尾 知章 (ケンシンカチョウ マツオ トモアキ)

電 話 番 号 : 0985-38-5512

F A X : 0985-38-5014

E - m a i l : matutomo@miyakenkou.or.jp

U R L : <https://www.miyakenkou.or.jp/>

(別紙5)